

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会ミューザ部会 会議録

日 時	令和6年9月18日(水) 9時00分～11時30分	場 所	203会議室
出席者	委員 新井委員 大江委員 垣内委員 児玉委員 本杉委員 (五十音順)		
事務局	事務局 市民文化局 市民生活部企画課長、企画課担当係長、企画課担当職員 市民文化振興室長、市民文化振興室担当課長、市民文化振興室担当係長		
傍聴者	なし		
議 題	(1) 川崎シンフォニーホールに関する令和5年度指定管理の年度評価について (2) 川崎シンフォニーホールに関する中間評価について		
事務局	<p><以下について確認。> 委員の紹介 委員5名中5名出席(うち3名はテレビ会議による)により会議の成立を確認 事務局、施設所管課の紹介 配布資料の確認 市民文化局指定管理者選定評価委員会についての説明 委員及びその家族が指定管理者と利害関係がないことを確認 互選により部会長は垣内委員、副部会長は児玉委員に決定</p>		
部会長	<p><会議の公開・非公開、会議録の作成方法、会議録の確認者について協議。> 会議の公開・非公開について、議題「(1) 川崎シンフォニーホールに関する令和5年度指定管理の年度評価について」及び「(2) 川崎シンフォニーホールに関する中間評価について」は、「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」に定める会議公開の原則に基づき、公開とすることとした。(一同了承) 会議録について、「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則」第5条第2項の規定により、委員全員により確認することとした。(一同了承) なお、会議録の作成に当たっては、発言者が分かるよう委員名を記載することになっており、公文書開示請求等があった場合には、委員名は原則開示されることを確認。</p>		
事務局	<p>議題(1) 川崎シンフォニーホールに関する令和5年度指定管理の年度評価について</p> <p><年度評価シートの評価段階について説明。></p>		
市民文化振興室 担当係長 (以下、担当係長)	<p>資料1 「令和5年度年度評価シート」をもとに所管課としての評価を説明。</p>		
部会長	<p>まず、「1. 基本事項、2. 業務実績」について、御意見、質問等があれば伺いたい。</p>		

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会ミュージア部会 会議録

部会長	<p>御意見、質問等はなければ事務局の提案どおりでよいか。</p> <p><一同了承></p>
部会長	<p>続いて、「3. 評価」について、御意見、質問等があれば伺いたい。</p> <p>「利用者満足度」については、フランチャイズオーケストラ・プロジェクトが「コンサート・ベストテン 2023」第1位を獲得し評価の高い公演となったことで、評価段階が「4」となっているが、各委員のご意見を伺いたい。</p>
本杉委員	<p>利用者の意見としては、公演の来場者と施設利用者の両方があるが、評価シートの記載が公演の来場者が主体で記載されている。貸館団体も含めた記載にした方がよい。</p>
部会長	<p>貸館団体にもアンケート調査をしているのか。</p>
担当係長	<p>母数は音楽工房に比べて少ないが、貸館団体にもアンケートに回答して頂いているので、記載を修正する。</p>
本杉委員	<p>承知した。</p>
部会長	<p>「利用者満足度」に関しては、評価の理由の記載内容について、ホール貸館についても追記するということがよいか。</p> <p><一同了承></p>
部会長	<p>続いて、「収支計画・実績」について、まず新井委員から意見を伺った上で、他の委員のからも意見を伺い議論していきたい。</p>
新井委員	<p>投資活動の赤字については、将来に対する投資として積立した結果の支出超過の状態であり、単純に赤字として評価を下げる要素にはならないと考える。</p> <p>事業活動については、収支で約2,300万円のマイナスで、収入はプラス、支出はマイナスになっているため、所管課としては「赤字を出した」という評価になったと理解している。</p> <p>今回、エネルギーコストが主な要因であるとのことだが、指定管理者でコントロールできる部分の赤字については評価を下げる要素になるが、エネルギーコストのようにコントロールできない部分の赤字について、評価を下げるのは難しいのではないかと。</p> <p>指定管理者から報告を受けている主な要因について教えて頂きたい。</p>
担当係長	<p>要因としては、原油価格、人件費の高騰が大きい。光熱水費については高止まりしているため市からはリスク分担として令和3年度からの上昇分の1/2を補填しているが、指定管理者からは、令和3年度以前の指定管理期間の開始時期を基準にすると、さらに高騰しており負担増となっていると報告を受けている。また、人件費についても最低賃金が想定以上に上昇してお</p>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会 ミューザ部会 会議録

	<p>り、想定外の上昇に対応できていない状況である。</p> <p>一方で、事業に関して、昨年度も議論があったが、特に海外オーケストラ公演については、かなりの経費がかかり、満席になったとしても数千万円の指定管理料を組み入れている状況が続いている。2年以上前からブッキングしているため、公演自体は予定通り開催することになるものの、事業については指定管理者の方である程度コントロールできる部分があると考えている。コントロールできない社会情勢による要因と、ある程度コントロールできる事業運営に関する要因の両面により、結果として約3,000万円の赤字となったと理解している。</p> <p>また、積立については、新井委員のおっしゃる通り、サマーミューザと20周年事業の積み立てにより、収支が上振れしてしている状況である。</p>
新井委員	<p>投資については支出超過になっているが、それほどの状況ではないと考える。事業については円安の影響もあったかもしれないが、単純に赤字だから評価を下げるということではなく、実績として海外オーケストラ公演を実施することにも意義がある、という議論もあってよいのではないか。</p>
部会長	<p>円安が大きな要因なのか。</p>
市民文化振興室 担当課長 <small>(以下、担当課長)</small>	<p>円安は、一定程度影響はあると考える。</p> <p>具体的な収支の状況についてであるが、人件費が1,800万円上昇しており、これについては市からの補填はしていない。光熱水費については前年から高止まりで変化はなく、市からも補填している。</p> <p>海外オーケストラ公演は、仕様書では2回のところ令和5年度は3回実施しているが、過去の実績では5,000万円程度を指定管理料から支払っているところ、令和5年度は6,500万円程度であった。</p> <p>また、文化庁の補助金が前年度と比べて5,000万円減額となった。</p>
児玉委員	<p>海外オーケストラ公演について、音楽事務所とオーケストラはユーロ建てで取引しており、音楽事務所と指定管理者は円建てで取引しているが、円建ての金額に為替の影響が上乗せされている可能性はある。</p> <p>また、ベルリンフィルのような高額なオーケストラを毎年呼んでいるため、収入も増えているが、支出が更に増えて結果として赤字になったということだが、収支で考えないといけない公演事業と、収支で考えないといけない光熱水費のような支出を分けて考える必要がある。</p> <p>光熱水費の状況などはこれからも続いていく可能性があるが、公演事業についてはベルリンフィルやウィーンフィル以外を呼んだり、チケット代を値上げしたりすれば収支が改善するため、これらを見極めていかなければいけない。</p> <p>ミューザでは長い間、一流の海外オーケストラを呼んでおり、シティプライドの醸成につながっているため、簡単に格を下げられるような話ではない。</p> <p>支出の評価が「2」で収入の評価が「4」になっているが、本来、収支で考えないといけないので、簡単に支出だけを「2」としてよいのか。</p>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会 ミューザ部会 会議録

部会長	昨年度、実感としてユーロが非常に高かったのと、事業費全体が約 14 億の中で、外的環境が大きく変動している中で 3,000 万円の収支差額は、誤差の範囲とも言えるのではないかと。
本杉委員	海外オーケストラの事業があってミューザのブランドが成り立っており、努力した結果、支出に見合った効果は得られているがもう少し改善が必要である、という趣旨からすると、「2」の評価は厳しいと感じる。
部会長	支出に見合う効果が得られているかという点については、ベルリンフィルを呼ぶのに円安で経費がかかったが、積み立てもしており、お客さま満足が得られているといった、お金としてのリターンだけでなく、という事を評価に記載すればよいのではないかと。チケット代を大幅に値上げするのは公共ホールとしても限界があり、また、指定管理者もこれまでの余剰金でカバーするのが原則であるため、評価としては「3」でもよいのではないかと。
本杉委員	この前の項目の「利用者満足度」の評価を受けて、この「収支計画・実績」があるので、「4」にはできないが、「3」でも少し厳しいと感じる。
部会長	赤字ではあるものの、全体としては誤差の範囲にとどめた、ということから「3」でよいと考える。
大江委員	ベルリンフィル、ウィーンフィルがミューザに来て、それを聴きに行くことが1つのステータスになっており、また、ミューザは音響が素晴らしいので、ミューザで良いコンサートを聴きたいという人も多い。演奏会に行く動機としては企画が非常に大切なので、一流の海外オーケストラの公演がなくなると、そういった人たちの足が遠のいてしまうのではないかと。そういった観点も踏まえると、今回の収支状況であれば「2」の評価は厳しいのではないかと。
児玉委員	良い公演をやれば収支の差が開くが、収入が増加しており、収支で考えるとそれが適切ではないとまでは言えないので、「3」が適正であると考えている。
部会長	海外オーケストラ公演について、仕様書を上回る3回実施し非常に好評であったが、外部要因により少し赤字になった、という説明を追加して、評価を「3」にしてはどうか。
新井委員	前回の評価が「4」で今回は赤字になったので「3」で問題ないが、この状況が続くと収支が悪化していくので評価は下がっていく、という理解でよいと考える。
部会長	それでは、評価段階を「3」に修正し、利用者満足度や利用者数の増加に繋がったが、人件費上昇などの外部要因によりコストが上昇した旨を追記することとしたい。書きぶりについては事務局に一任する。 <一同了承>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会ミュージア部会 会議録

部会長	<p>続いて、分類「サービス向上及び業務改善」について御意見、質問等があれば伺いたい。評価段階が「適切なサービスの提供、拡充」が「4」、「業務改善によるサービス向上」が「3」となっているが、委員の皆さんの意見を伺いたい。</p>
部会長	<p>電子チケットの導入について進捗を伺いたい。</p>
担当係長	<p>導入に向けて調査検討を進めることになっている。ミュージアの規模から、すぐに導入することが難しいため、まずは複数のシステムについてメリット、デメリットを比較検討し、数年かけて切り替えていく旨の報告を受けている。</p>
部会長	<p>導入までは至らず検討のみなので評価が「3」と理解した。もう少しスピード感を持っていただければと感じる。</p> <p>他に御意見、質問等はなければ、評価及び評価の理由の記載内容はこのままでよいか。</p> <p><一同了承></p>
部会長	<p>続いて、分類「組織管理体制」について御意見、質問等があれば伺いたい。</p> <p>特に御意見、質問等はなければ、評価及び評価の理由の記載内容はこのままでよいか。</p> <p><一同了承></p>
部会長	<p>続いて、分類「適正な業務実施」について御意見、質問等があれば伺いたい。</p> <p>大規模改修の計画策定に向けて積極的に協力した点について評価できる。</p> <p>御意見、質問等はなければ、評価及び評価の理由の記載内容はこのままでよいか。</p> <p><一同了承></p>
部会長	<p>続いて、「4. その他加点」について御意見、質問等があれば伺いたい。</p> <p>新しい事業として「ENGAWA」というユニークな取組を行っており、工夫がみられる。</p> <p>御意見、質問等はなければ、評価及び評価の理由の記載内容はこのままでよいか。</p> <p><一同了承></p>
部会長	<p>「5. 総合評価・点数」は、先ほどの評価段階の修正により2点増えて78点、評価ランクはBとなる。</p>
部会長	<p>次に、「6. 事業執行（管理運営）に対する全体的な評価」及び「7. 来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等」について御意見、質問等があれば伺いたい。</p>
新井委員	<p>7⑦について、先ほどの議論を踏まえると海外オーケストラだけが原因のように見えてしまう</p>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会 ミューザ部会 会議録

	<p>ので、様々な要因がある旨の記載に修正した方がよい。</p>
<p>部会長</p>	<p>ミューザは川崎だけでなく日本を代表するコンサートホールであり、国際的な活動をするのも非常に重要で、それが市民サービスにもつながっているため、海外オーケストラは費用がかかるから事業をやめる、といった話ではないことが分かるような表現に修正していただきたい。6⑦も同様に修正をお願いしたい。</p>
<p>児玉委員</p>	<p>海外オーケストラは毎年変わるので、これに特化して改善していくのは難しいが、シリーズ公演は改善を積み上げる余地はあるのではないかと。</p>
<p>担当係長</p>	<p>海外オーケストラについて、指定管理者と議論している内容としては、お客さまにとって主催か貸館かはあまり問題ではないので、主催・共催と貸館を組み合わせることで、費用を圧縮できる余地はある、という話をしている。そういった意味で事業を改善していく余地はあると考えている。</p>
<p>部会長</p>	<p>主催だと費用がかかるが、カスタマイズできないパッケージを買う形で共催とするような方法はある。主催事業の組み立てをより工夫する、収支を考慮した上で効果的な事業を実施する、という趣旨で記載して頂きたい。</p>
<p>児玉委員</p>	<p>6⑦は赤字になった事実のみが記載されていて、評価を追記した方がよい。</p>
<p>部会長</p>	<p>各委員のコメントを踏まえて次の記載を修正して頂きたい。書きぶりについては事務局に一任する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「3. 評価」の「利用者満足度」について、ホールの貸館についても追記。 ・「3. 評価」の「収支計画・実績」について、「効率的・効果的な支出」の評価段階を「3」に修正し、評価の理由として、利用者満足度や利用者数の増加に繋がったが、人件費上昇などの外部要因によりコストが上昇した旨の記載に修正。 ・「5. 総合評価」の評価点合計を上記修正に伴い「78.0」に修正。 ・「6. 事業執行（管理運営）に対する全体的な評価」の⑥⑦について、評価の記載を追記する。⑦については、様々な要因で赤字になっている旨の表現に修正する。 ・「7. 来年度の事業執行（管理運営）に対する指導的事項」の⑦について、主催事業の組み立てをより工夫し、収支を考慮した上で効果的な事業を実施するという趣旨の表現に修正。
<p>部会長</p>	<p>それでは、以上について原案を修正した上で、評価を確定としたい。</p> <p><一同了承></p>
<p>担当係長</p>	<p>議題（2）川崎シンフォニーホールに関する中間評価について</p> <p>資料8 「中間評価シート」をもとに所管課としての評価を説明。</p>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会ミューザ部会 会議録

部会長	「1. 業務概要」については特に問題ないと考える。「2. 「評価の視点」に基づく評価対期間全体の評価」について、御意見、質問等があれば伺いたい。
部会長	「入場者率の増加に向けて」という記載が複数あるが、入場者率だけが評価指標ではなく、利用者満足度も重要であるので、この記載については削除したほうがよいのではないかと。その他、御意見、質問等はないければ、記載の修正については事務局に一任することとし、事務局の提案どおりでよいか。 <一同了承>
児玉委員	評価の中で10年にしたメリットが見えてこない。10年間で社会情勢は大きく変化する状況で、指定管理者が10年後の姿を意識しながら事業を実施しているのか、という点も踏まえて評価する必要がある。
担当課長	指定管理期間の評価については、「3. これまでの事業に対する検証」の「4 指定管理者制度以外の制度の活用を検討しているか」で触れており、10年の期間の妥当性については今後検証していく必要があると考えている。
児玉委員	10年間としたことの良さが評価シートの中で触れられていないことが気になった。
部会長	毎年度締結している年度協定において、社会情勢の変化を踏まえた指定管理料を決めているのか。10年という期間は一般の会社では長いスパンになり、リスク分担を決めていると思うが、そういったフェールセーフを持たせて10年間事業を維持できると前提なのか、「指定期間について検証が必要」という文言が評価の中で必要なのか、現状について伺いたい。
担当係長	第4期の指定管理を始める前に、物価上昇や人件費上昇等も加味した10年分の指定管理料を積算し、債務負担という形で10年分の予算を確保している。賃金スライド制度のような概念を当時は考慮していなかったため、当時想定していなかった昨今の社会情勢の急激な変化に対応できていないのが現状である。 また、リスク分担について、社会情勢の変化に対しては「協議」として基本協定書に定めており、光熱水費の補填については、双方にリスクがあるため、協議の結果1/2ずつの負担とした。
部会長	そうであれば、指定期間だけでなく、リスク分担のあり方、年度協定の考え方などの課題なのではないか。
企画課担当職員	年数だけの課題ではなく、制度に関する課題もあるため、書きぶりについては検討させていただきたい。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会ミューザ部会 会議録

部会長	文化施設では、10年という期間は決して長い期間ではないが、最初の指定管理料の設定が10年の間に乖離していくことが問題なので、期間だけではなく、指定管理者制度の運用、予算の組み方など全般的に検討する旨を記載していただきたい。
児玉委員	そのような対応で問題ない。
部会長	「3. これまでの事業に対する検証」の「当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか」の中で、収支状況の改善について触れており、この記載は年度評価シートと異なり事業全体についての見直しについて触れているため問題ないが、指定管理者も日々努力しているので、「見直し」という表現については、「引き続き改善」といった表現の方がよいのではないか。
部会長	以上の議論を踏まえて、評価シートの修正としては、「3. これまでの事業に対する検証」の「4 指定管理者制度以外の制度の活用を検討しているか」、「4. 今後の事業検討方針について」の指定期間に関する記載について修正をお願いしたい。 それ以外の部分を修正するかどうかについては、事務局に一任する。 この修正をもって中間評価シートについて了承とする。
部会長	<予定されている議事を終了> 市民文化局民間活用事業者選定評価委員会ミューザ部会を閉会する。
事務局	<以下の事務連絡等を実施> 会議録を委員の皆様にご確認いただき、加除訂正の上、返送いただく。 評価シートについては、指定管理者に通知し、市ホームページで公表。